

令和3年3月理事会

議事録

令和3年3月12日午後9時00分、一般社団法人 gid.jp 日本性同一性障害と共に生きる人々の会、事務局（東京都日野市高幡1004番地の3 ラ・ヴィ・エゼー303）において、以下のように、理事4名（総理事数5名）及び監事 白柳 一美 出席のもとに理事会を開催した。なお、下記議案につき可決確定の上、午後9時25分に散会した。

理事	西野 明樹	（代表）（議長兼議事録作成者）
	倉嶋 麻理奈	ビデオ会議システムを利用した出席
	永沼 利一	ビデオ会議システムを利用した出席
	上田 直志	ビデオ会議システムを利用した出席
	米田 未那	欠席
監事	白柳 一美	ビデオ会議システムを利用した出席

理事 西野 明樹 は、議長となり、本日の理事会はビデオ会議システムを利用して行う旨を述べ、出席者が一堂に会するのと同等に適時・的確な意思表示が互いにできる状態となっていることを確認した。

報告事項

1) マイナンバーカード性別表記削除の要望について

西野代表と永沼理事とで、総務省政務官の宮地拓馬議員に署名と要望書を持参し面会してきました。永沼理事より、性同一性障害当事者の現状などについて理解があり、個人情報の特定に性別は必要ないとの発言があったなど、手応えを感じたことが報告された。西野代表より、総務省としてもマイナンバーカードの普及に腐心しているため、前向きに検討できるかもしれないとの発言をいただいた旨を報告した。

第1号議案 LGBT差別禁止法への賛同に関する件

西野代表は、LGBT 法連合会による LGBT 差別禁止法について本法人でも賛同してこないかとの打診があったこと、これまで懸案にあがったことがあったがその際は賛同しないと判断してきたことを説明し、賛同するかどうかについて理事会での審議を求めた。

倉嶋理事から、「差別禁止」という表現については違和感があり、反対はしないが賛同もしないという立場をとってはどうかとの提案があった。上田理事からは、LGBT 法連合会とは必ずしも要望の方向性が一致していないのではとの意見があった。永沼理事からは、本法人はあくまで性同一性障害当事者に関する活動をしているという立場でよいのではないかとの意見があった。西野代表からは、あえて賛同する具体的メリットは現段階で感じられていないことを述べた。

慎重な審議の結果、LGBT 差別禁止法の賛同団体となることは現時点で控えることが全会一致で承認可決された。

次回理事会の開催日時

令和 3 年期定時会員総会後に行う。

以上の決議等を明確にするため、この議事録を作成し、議長及び出席理事並びに出席監事がこれに記名押印する。

令和3年3月12日

一般社団法人 g i d . j p 日本性同一性障害と共に生きる人々の会理事会

議長 代表 **西野 明樹**

副代表 **倉嶋麻理奈**

理事 **上田 直志**

同 **米田 未那**

同 **永沼 利一**

監事 **白柳 一美**

以下余白